

# 第22回絵本学会大会

絵本と教育 ～メディアとしての絵本、その魅力と多様性を探る～

開催日 2019年6月1日(土)・2日(日) 主催 絵本学会 会場 帝京大学八王子キャンパス

(大学への交通は、裏面をご参照ください)

参加費

会員・準会員 [ 院生など ] = 1,800円

一般 [ 非会員の院生を含む ] = 1日 1,000円 / 2日 2,000円 [ 当日受付 ]

学生 [ 学生証を提示ください ] = 1日 500円 / 2日 1,000円 [ 当日受付 ]

交流会会費 = 4,000円 [ 事前申し込み / 当日受付 ]

記念講演

「メディアとしての絵本、その魅力と多様性を語る」

岩井俊雄氏 メディアアーティスト 絵本作家

**プロフィール** 1962年生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。1985年第17回「現代日本美術展」大賞。「ウゴウゴルガ」などのTV番組のキャラクター・CGシステムのデザイン、ゲームソフト、三鷹の森ジブリ美術館の映像装置を手がけるなど、活動は広範囲にわたる。著書に「岩井俊雄の仕事と周辺」(六耀社 2000)、「いわいさんちへようこそ！」(紀伊國屋書店 2006)、「100かいたてのいえ」(借成社 2008)、「アイデアはどこからやってくる？」(河出書房新社 2010)など多数。

作品発表 S82 展示 6/1(土)12:00～6/2(日)13:30まで  
発表 6/2(日)11:40～12:40

教材・資料展示 ご賛助各社による展示。両日とも。S82(図工室)

関連イベント 「第49回世界児童画展」  
帝京大学総合博物館SB1にて開催

ラウンドテーブル 6/2(日)13:30～15:00

**A** **S517** 水島 尚喜(聖心女子大学教授)  
「絵本作家 かがくいひろし」と  
「教育者 加岳井広」を架橋するもの

沖本(堀内)敦子氏(フロンズ新社 編集者)  
櫻井やよい氏(元千葉県立松戸つくし擁護学校教諭 同僚)  
奥津篤子氏(元千葉県立松戸つくし擁護学校教諭 同僚)  
加岳井武志氏(加岳井広 実兄)

**B** **S518** 森 覚(大正大学講師) **科研費**  
宗教と絵本 ～仏教・キリスト教・  
イスラーム教の絵本を通して～

永吉敦郎氏(元鈴木出版 仏教絵本)  
山口恵子氏(北海道大学大学院教育学院 教授 キリスト教絵本)  
前田君江氏(東京大学教養学部 講師 イスラーム絵本)

**C** **S82** 有福一昭(有明教育芸術短期大学教授)  
ブルーノ・ムナーリの絵本と教育

岩崎清氏(日本ブルーノ・ムナーリ協会代表)

時程	内容	会場
11:30	受付	S1F中央玄関 SB2F小ホール
12:30	開会式	
13:00-14:30	記念講演 岩井 俊雄氏	
移動		
14:45-16:45	研究発表①	S517 会場A S518 会場B S519 会場C S520 会場D
移動		
16:50-17:20	総会	S517
移動		
17:30-19:00	交流会	S21F スカイラウンジ

時程	内容	会場
9:00	受付	S1F中央玄関
9:30-11:30	研究発表②	S517 会場A S518 会場B S519 会場C
移動		
11:40-12:40	作品発表	S82(図工室)
休憩 食事はご持参ください。		
13:30-15:00	ラウンドテーブルA ラウンドテーブルB ラウンドテーブルC	S517 会場A S518 会場B S82(図工室)
移動		
15:15-15:45	閉会式	S517

※最終バスは19:30分前後です。※手荷物置き場はS516です。貴重品はご持参ください。※休日のため学内の店舗は閉店です。近隣に店舗はありませんので昼食はご持参ください。

## 研究発表①

6月1日(土)14:45~16:45

### S517教室 会場A 座長:藤本朝巳、山本美希

- ① 難民絵本の収集・整理とその特徴～難民絵本研究1～  
前田君江(東京大学)、菅銘美菜(目白大学)
- ② 難民絵本の教材としての可能性～難民絵本研究2～  
山西優二(早稲田大学)、小野寺美奈(東京家政大学)
- ③ ロシアで発行された「おおきなかぶ」絵本  
—1960年までの出版を中心に  
丸尾美保(梅花女子大学)
- ④ 韓国昔話絵本「金剛山のトラ」における登場人物の分析と  
家庭文庫の場との関係—グレマスの行為項分析を中心に  
尹憲貞(一橋大学大学院博士後期課程)

### S518教室 会場B 座長:澤田精一、笹本純

- ① 絵本の基材と表現—駒形克己の絵本作品を例として  
兼田もえ(日本女子大学)
- ② 光吉夏弥による児童書翻訳—蔵書整理カードに着目して  
生駒幸子(龍谷大学短期大学部)
- ③ 酒井駒子の「黒」について実験・考察する  
宮崎詞美(横浜美術大学)

### S519教室 会場C 座長:攪上久子、水間千恵

- ① 絵本の戻し訳による日本語学習の試み  
—ベトナム語版『おつきさま こんばんは』を用いて  
小松麻美(蔚山大学)
- ② 聴覚障害児に絵本を楽しんでもらうために  
～手話を交えた絵本読み聞かせ普及に向けて(1)  
玉井智子(今治明德短期大学)
- ③ 子育て支援施設での実践的演習を通じた  
絵本の「人と人をつなぐ力」の考察  
児玉茜(金城学院大学KIDSセンター)
- ④ 絵本の読み方指導を問い直す～脳反応の変化を手掛かりにして  
森慶子(徳島大学)

### S520教室 会場D 座長:生田美秋、永田桂子

- ① 「あかし保育絵本士」養成の試み～どう教えどう学んだか(1)  
○佐々木宏子(鳴門教育大学)、○山畑幸子(明石市政策局政策室)、  
村中李衣(ノートルダム清心女子大学)、徳永満里(おさなご保育園理事長)
- ② 「あかし保育絵本士」養成の試み～どう教えどう学んだか(2)  
○村中李衣(ノートルダム清心女子大学)、○徳永満里(おさなご保育園)、  
佐々木宏子(鳴門教育大学名誉教授)、山畑幸子(明石市政策局政策室)
- ③ 島多代が遺した言葉と蒐集絵本の研究 I  
—島多代の著述にみる絵本蒐集の背景について  
○上野直子(ロシアの絵本カレンダー)、  
○みつじまこ(東京子ども図書館/かつら文庫)、  
島多代コレクション研究会(今井良朗、前沢明枝、山下影華) ※グループ研究の  
○印は、発表者。

## 研究発表②

6月2日(日)9:30~11:30

### S517教室 会場A 座長:今田由香、石井光恵

- ① あべ弘士による宮沢賢治の詩「旭川。」の絵本化について  
横田由紀子(札幌大谷大学短期大学部)
- ② かこさとしの科学絵本10巻シリーズ(8作品)を考える  
—子どもの科学への気づきを生む  
宮川晴美(日本女子大学修士課程)
- ③ 不在の対象との内的対話の受け皿になる:  
「百まいのドレス」から  
田中健夫(東京女子大学)



### S518教室 会場B 座長:丸尾美保、甲木善久

- ① 辻村秋峯の絵本観と絵本製作の取り組み  
—幼年絵本への視点を探る  
永田桂子(京都女子大学)
- ② 主体的・対話的で深い学びの視点で実施する  
小学校外国語活動で活用する英語絵本についての考察  
松本由美(玉川大学)
- ③ 小学校図書ボランティア活動「多言語読み聞かせ」の一考察  
～グローバルに触れる機会としての取り組み  
長谷川美和(神戸女子短期大学)
- ④ ジョン・バーニンガム『いっしょにきしゃにのせてって!』の  
環境学習効果  
三好伸子(甲南女子大学)

### S519教室 会場C 座長:佐々木由美子、長野麻子

- ① 絵本から広がる保育の可能性を探る  
野中千都(中村学園大学)
- ② 子どもたちと絵本を読むということ  
—メルロ＝ポンティとともに考える  
正置友子(絵本学研究所)
- ③ 絵本から思考力と表現力を考える  
—「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」から  
金子聖弥(埼玉東短期大学)
- ④ ディック・ブルーナ作「うさこちゃん」シリーズの日本における受容  
村川京子(大阪人間科学大学)

## 作品発表者 会場S82

- ① さねよしあきこ(湘北短期大学 保育学科 教員)「おや、まあ」
- ② ベップヒロミ(貞静学園短期大学 教員)「王様の服は世界一」(はだかの王様)
- ③ 望月富美子(おしま手作り絵本クラブ)「ルンビニー」他数点
- ④ 加賀美裕子(東京展「絵本の部屋」代表)「ぐるぐる Happy Days!」

## 帝京大学 八王子キャンパス への交通

- ①「高幡不動駅から」・京王バス1番のりば「帝京大学構内」行きに乗車(直行11分、各停13分)、終点「帝京大学構内」下車
- ②「聖蹟桜ヶ丘駅きから」・京王バス2番のりば「帝京大学構内」行きに乗車(直行15分、各停17分)、終点「帝京大学構内」下車
- ③「多摩センター駅から」・京王バス4番のりば「帝京大学構内」行きに乗車(直行14分、各停18分)、終点「帝京大学構内」下車
- ④「多摩モノレールで」大塚・帝京大学駅より徒歩約15分
- ⑤「駅からタクシーを活用する場合」おおよそ1,000円～1,600円程度。

※1 一般来場者用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。 ※2 最寄駅より「帝京大学構内行」バスを利用するなど公共交通機関をご利用ください。